

木曾青峰高等学校PTA会報

大地の樹

Daichinoki

CONTENTS

- 表紙：蒼陵祭の様子
- 2P：PTA会長、学校長挨拶 ほか
- 3P：学年主任挨拶、部活動の結果
- 4～7P：文化祭特集
- 8P：クラスマッチ、編集後記



— 蒼陵祭オリジナルグッズ —



ポスター
森田 ゆめの(3年4組)



パンフレット
百瀬 里咲(2年4組)



タオル
小林 唯花
(1年2組)



缶バッジ
鎌滝 淳平(3年4組)



うちわ
西尾 朋佳(3年2組)

編集後記

本校は、多様性に富む素晴らしい高校です。現在、来年度入学生の全国募集が始まっています。異なる視点が共存する、より魅力的な学び舎になっていくことでしょう。この半年間、生徒たちの様子を見る機会がありました。優しさの中に情熱を秘めた、素晴らしい活躍で、本校生徒の底力を魅せていただきました。一部ですが、このPTA会報からその熱量を感じてもらえれば幸いです。

文化委員長 野満 幸雄

- 編集担当** 文化委員会
- 委員長 野満 幸雄(1年4組)
 - 副委員長 小割ちえみ(1年3組)
 - 大畑 智里(2年2組) 横井 宏美(3年2組)
 - 池田貴代美(3年3組) 吉本 麻美(3年4組)
 - 定時制教頭 登内 将志 教諭 菊池 大輔



PTA会長
森田 哲徳

ごあいさつ

今年度、PTA会長を務めさせていただいております、森田と申します。このような重役を務めることで、日々生徒と併走しながら過ごすことができることに感謝しています。文化祭、私達よりも先に出る生徒たちの挨拶や笑顔に、頼もしい力をいただきました。どこのブースや発表を見ても、また各個人を見るだけでも、文化祭のテーマでもあった「Infinity」を彷彿とさせる、独特な世界観を実感しました。

昨今、世の中では、異常気象・生態系の崩れなど、日々の状況が目まぐるしく変化していますが、やはりこのような時だからこそ、人と人とのつながりに温もりを感じます。生徒同士はもとより、親子・兄弟・姉妹・先生方と生徒・隣人同士など・・・皆が手を取り合い、安心した生活をできる限り送り続けられたらなと感じています。

PTA活動の大きな役割に、学校・保護者・地域との橋渡し役があります。4月からのPTA活動、一人一人が責任を持って取り組んできました。これからは生徒一人一人が、安心して伸び伸びとした学校生活を送ることできるよう、協力しながら進めていきたいと思っています。皆さま、どうぞ宜しくお願いいたします。

「全国募集」と「木曾谷・伊那谷フォレストバレー」について

本校では令和8年度から「森林環境科」「インテリア科」で全国募集をスタートさせます。以下のような本校の特色や今後の動向を見据えながら、全国から生徒を募っています。

- (1) 恵まれた自然環境のもと、全国的にも稀有な森林や木に関わる学びの実践
- (2) 近隣の長野県林業大学校、上松技術専門校、信州大学農学部、地元企業との連携
- (3) 「木曾谷・伊那谷フォレストバレー」(長野県の構想)

木や森に関する教育・試験機関等が集積している木曾・伊那地域において、日本をリードする森林・木材関連の人材育成・研究開発を行う創造の拠点を目指す長野県の構想。

- (4) 郡外・他県からの進学の実績
- (5) 人口減・生徒数減の切実な問題

長野県の打ち出した「木曾谷・伊那谷フォレストバレー」構想による産・官・学の連携との相乗効果も期待しながら、地域・町・県の協力を得て進めています。

現在、既存の男子寮の改修や女子寮の確保などの環境整備も進めています。また「地域未来留学」に加入し、東京などで開催される説明会やオンラインでのイベントにも生徒と一緒に参加し、併せてHP、LINE、インスタ、PRビデオ作製、林政ニュース(機関紙)などを用いて広報活動も行っています。

全国から生徒が集まり、共に学ぶことによってさらに魅力的な木曾青峰高校となることを目指していきます。皆様の一層のご理解とご支援をお願いいたします。



校長
依田 健

PTA役員名簿

役員(理事)	
会長	森田 哲徳
副会長	小林 恵里
	白金 恒行
学校行事委員会	尾崎 奈津恵
文化委員会	野溝 幸雄
学校環境委員会	笹川 由美子

委員会の活動内容

- 学校行事委員会** 学校や生徒会が主催する行事への協力活動として主に蒼陵祭での飲食物販売を行います。
- 文化委員会** 年2回のPTA会報発行を通じて、地域・保護者の方に学校の様子をお伝えします。
- 学校環境委員会** 校舎、校地、施設等の充実・拡充に向けて校内の危険箇所や通学路の見回り活動を行います。

PTA総会報告

4月19日(土)に 全会員数368名中 総会出席者127名、委任状213名 合計340名。全ての議案が原案通り可決されました。皆様のご協力により、会がスムーズに進行し、旧役員から新役員へとバトンが渡されました。

学年主任 挨拶

1学年

主任 河上 夏来

令和7年度は新入生108名を迎えスタートしました。半年が経ち、初めは緊張していた生徒たちも今では新しい環境に慣れ、勉強や行事を通し友人と関わりながら、日々成長を見せています。高校生活3年間はあっという間に過ぎていきます。その中で生徒たちは進路実現に向け、学習や生活習慣を整える大切な時期を迎えています。生徒一人ひとりに寄り添いながら成長を支えてまいります。今後もご家庭と連携し、生徒の充実した高校生活を支援してまいります。引き続きご理解、ご協力をお願いいたします。

2学年

主任 前田 拓哉

保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。唐突ですが、私は山歩きが大好きです。山を歩くことはしんどいことだと考える人もいますが、自分のペースで歩けばとても楽なものです。双眼鏡や図鑑を使ってじっくりと自然観察をしながら歩くので、登山道だとかぼう抜きにされてしまいます。ですが、道中を楽しみ、そしてたくさんの発見と新しい課題を見つけて家に帰ることができるのです。

高校生は悩みが多い時期ではありますが、試行錯誤しながら時間をかけて自分なりの歩き方を探して行ってほしいと願っています。

3学年

主任 小野 浩介

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご協力賜り誠に感謝申し上げます。今年の文化祭は、3年生の生徒たちが中心的役割を果たし、すべての係において準備から実施まで時間を掛け、自分たちのアイデアを活かしたこれまでにない最高の形となりました。2日間とも天候に恵まれ、模擬店や中庭企画にも大勢の来場がありました。

夏期休業中につきましては、就職希望者は会社見学、そして履歴書の下書き等の補習へ参加し、進学希望者は補習や学習合宿に参加し、生徒たちは自分の進路実現に向けた取り組みができたと思います。全員が進路実現できることを願っています。

学年の取り組みに対して、引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

定時制

担任代表 前野 春樹

保護者の皆様には、日頃より定時制課程の教育活動にご理解とご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。今年度の蒼陵祭は、まさに文化祭日和の快晴のもとで開催されました。ハンドクラフトをテーマにアクセサリー等の体験教室に加え、展示販売も行いました。全校で知恵を出し合い、準備に取り組む過程で、生徒たちはそれぞれの持ち場で個性を發揮し、仲間と協力してひとつのことを成し遂げる喜びを体験することができました。定時制は全校で15名と少人数ですが、お互いに協力し、和気あいあいと学校生活を送っています。

部活動結果

運動部	大会	種目	結果
全国高等学校野球選手権大会 長野大会	野球部	敗退	敗退
		陸上部(男子)5,000m競歩	小林 弘希(3年3組) 1位
		陸上部(女子)100mハードル	上平 七夕姫(2年4組) 8位
		陸上部(男子)砲丸投げ	上垣 幸大(2年1組) 4位
中信地区選手権	陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位	
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
		陸上部(男子)200m	上垣 幸大(2年1組) 7位
中信総体	男子ハンドボール部	男子ハンドボール部	3位
		男子ハンドボール部	6位
県総体	男子ハンドボール部	男子ハンドボール部	出場
		男子ハンドボール部	出場
新人戦	陸上部(男子)400m	芝田 燦豪(2年4組) 3位	
		陸上部(女子)400mハードル	上平 七夕姫(2年4組) 2位
		陸上部(女子)100mハードル	上平 七夕姫(2年4組) 4位
		陸上部(女子)100mハードル	上平 七夕姫(2年4組) 4位

文化部	大会	種目	結果
全国総文祭	自然科学部・物理班	自然科学部門	出場
		自然科学部門	出場
		自然科学部門	出場
		自然科学部門	出場

Infinity

前夜祭

Let's Party!



文化部展示



Wonderful

パフォーマンス



クラス展示・定時制展示



Infinity



校内の様子



Thank you



後夜祭



全日制蒼陵祭実行委員長

3年2組 海老澤 千晶

今年の蒼陵祭は「Infinity」をテーマに4日間大成功に終わることが出来ました。テーマの通りに、全校が無敵大の活躍をして、多くの人の記憶に残り続ける蒼陵祭にできたと思います。あつという間に終わってしまった蒼陵祭ですが、準備期間から閉祭式までの仲間と過ごした時間が皆さんの宝物になったら嬉しいです。蒼陵祭の開催のあたり、精一杯盛り上げてくれた系の皆さん、先生方をはじめとし、ご協力して下さった方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

定時制蒼陵祭実行委員長

3年 越取 建二

今年の定時制では、ハンドメイドマルシェやゲームコーナー、物品販売にフォトスポットと、様々なアイデアを汲み取っての出し物を出す事が出来ました。このアイデアに決まったときは内心少なうはない不安が募りましたが、1日1日と作業が進んで行く度に完成の目処が立ち、最終的には無事成功へと至る事が出来ました。文化祭実行委員長を経験して、定時制生徒の「Infinity」で、無限大な力を実感出来ました。皆さん、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。